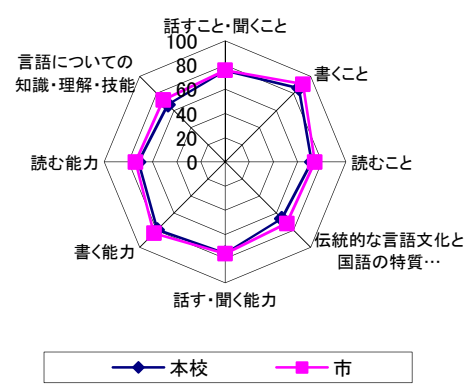


宇都宮市立御幸が原小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	75.6	75.9	72.1
	書くこと	86.3	91.0	79.2
	読むこと	71.6	74.1	71.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	66.3	72.0	73.0
観点別	話す・聞く能力	75.6	75.9	72.1
	書く能力	79.4	83.3	72.2
	読む能力	71.6	74.1	71.1
	言語についての知識・理解・技能	66.9	72.5	72.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

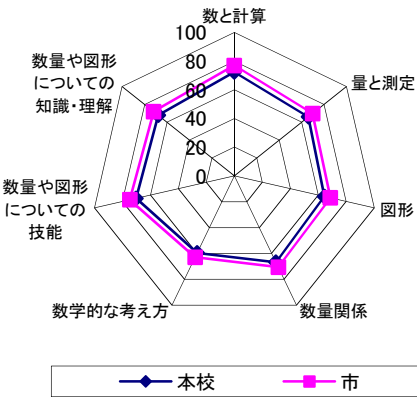
領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	○正答率が75%を越え、概ね定着している。 ●全国や市の正答率よりは高かったが、司会者として話し合いの方向を修正する記述問題での定着率が52%と低かった。	・朝のスピーチのテーマを工夫させることや、名言スピーチの発表文などを書く活動を通して、聞き手にとって分かりやすい構成を考えさせていく。また、話し手が聞き手を考えてスピーチや文章を構成することで、聞く能力も高めていく。
書くこと	○正答率が86%を越え、よく定着している。 ●指定された長さで文章を書くという観点で見ると、達成率が市の87%に比べて本校の78%というのは差が大きい。	・国語科の学習で、自分が気に入った名言を調べて作文を書くという学習がある。その際に、文章の文字数を定め、その範囲で言いたいことを伝えられるようにさせる。また、卒業を前に、自分の将来の夢や両親への手紙などを書く機会も多いので、それを有効活用したい。
読むこと	○物語文の読み取りはよくできていた。 ●説明文の読み取りで、目的に応じて文章の内容を的確に読み取る問題で、市の81%の正答率に対して、本校は71%と10ポイントの開きがあった。	・復習用教材をプリントし、朝の学習(火曜日国語)を活用して自主的に取り組ませていく。また、これまでの説明文教材をもう一度読み直して、読み取りのポイントを復習する。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	●漢字の読み書きは、個人差が大きく書けない児童はほとんど書くことができなかった。全体で見ると、5年の漢字の書き問題での正答率の低さが目立った。 ●熟語や敬語などの理解にも個人差が大きかった。	・これから学習のまとめのテストやプリントをやる機会が多いので、それらを有効活用する。事前に問題を配り、練習してからテストをさせることで、やればできるという体験を多く積ませる。また、復習用教材も併用して定着率を高めていく。

宇都宮市立御幸が原小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	数と計算	72.4	77.0	70.4
	量と測定	66.0	69.8	68.5
	図形	64.5	68.6	72.4
	数量関係	66.8	70.6	60.4
観点別	数学的な考え方	59.6	63.0	54.8
	数量や図形についての技能	70.2	74.7	67.3
	数量や図形についての知識・理解	67.8	72.0	74.9

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。
(算数では本市独自の設問が含まれるため、参考値は全設問に対応した値ではない。)



★指導の工夫と改善

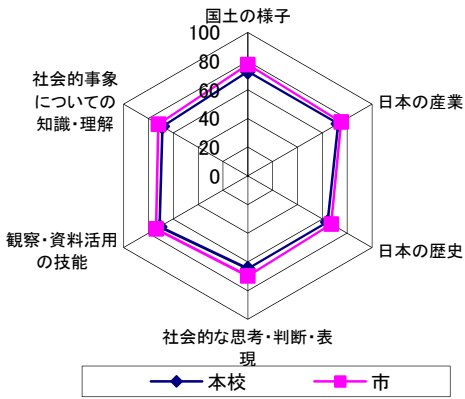
領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	○小数や分数の計算の問題では、正答率が85%近くあり、よく定着している。 ●計算式とイメージ図を合わせた問題では、正答率がかなり低かった。分数で割る計算はできても、その仕組みを理解できていない実態が分かった。	・現在進めている、教科書巻末の「6年間の算数のそうまとめ」が終了後、自分が苦手な分野を確認させる。補充プリントを準備し、少しでも理解が進むようにする。復習用教材もプリントしてあるので、毎週金曜日の朝の学習の時間に有効活用していく。
量と測定	●正答率が66%で、定着率が低い。特に、底面が横向きになった三角柱の体積を求める問題と単位量当たりの大きさを求める問題で正答率が低かった。	・現在進めている、教科書巻末の「6年間の算数のそうまとめ」が終了後、自分が苦手な分野を確認させる。補充プリントを準備し、少しでも理解が進むようにする。復習用教材もプリントしてあるので、毎週金曜日の朝の学習の時間に有効活用していく。
図形	●正答率が64.5%で、定着率が低い。線対称な図形の対応する頂点や多角形の内角の和を計算で求める問題など、基本的な問題で正答率が低かった。	・現在進めている、教科書巻末の「6年間の算数のそうまとめ」が終了後、自分が苦手な分野を確認させる。補充プリントを準備し、少しでも理解が進むようにする。復習用教材もプリントしてあるので、それも有効活用していく。
数量関係	●文字を使って2つの数量の関係を式に表す問題や比の考え方を活用する問題で正答率が低かった。 ○比例のグラフの読み取りや、帯グラフの読み取りの問題は正答率が80%を越え、よく身に付いていた。	・現在進めている、教科書巻末の「6年間の算数のそうまとめ」が終了後、自分が苦手な分野を確認させる。補充プリントを準備し、少しでも理解が進むようにする。復習用教材もプリントしてあるので、それも有効活用していく。

宇都宮市立御幸が原小学校 第6学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	国土の様子	72.8	77.6	77.6
	日本の産業	72.7	75.1	67.5
	日本の歴史	64.3	67.2	62.0
観点別	社会的な思考・判断・表現	64.7	69.7	64.7
	観察・資料活用 の技能	71.0	73.8	68.5
	社会的事象について の知識・理解	68.8	72.0	67.7

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

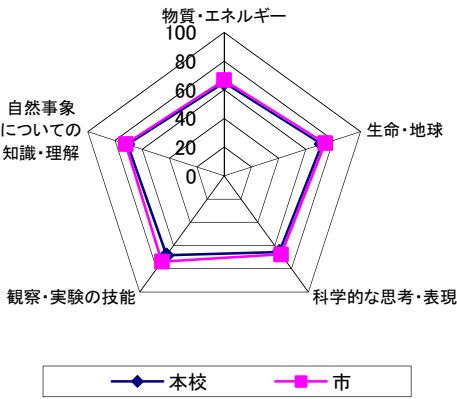
領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の様子	○正答率が70%を越え、概ね定着している。 ●沖縄県と北海道の家の写真から、それぞれの地域でのくらしの工夫を考える問題では、やや正答率が低かった。	・復習用教材をプリントは印刷してあるので、家庭学習を中心に活用し、もう一度確認させる。また、6年社会の最後の単元で、世界とのつながりを学習するので、その際にもう一度国土の位置や周囲の海洋、近隣諸国等について復習する。
日本の産業	○正答率が72.7%で、概ね定着している。 ●社会的な思考力を問う問題では、やや正答率が低かった。	・復習用教材をプリントは印刷してあるので、家庭学習を中心に活用し、もう一度確認させる。また、6年社会の最後の単元で、世界とのつながりを学習するので、その際に日本の産業の特徴や輸出入品目等について確認する。
日本の歴史	●正答率が64%で、定着率が低かった。歴史上の出来事に関しては理解しているが、時系列のその並びが分かっていない傾向にあった。また、明治以降の知識の定着率が低かった。 ○戦国時代から天下統一までに活躍した3人の武将に関しては、よく理解している児童が多かった。	・復習用教材によりもう一度確認させる。戦国時代から天下統一までの学習では、「3人の武将のうち自分ならだれを推薦するか」というテーマで学習を進め、応援演説のスピーチ文を作らせた。各自が興味を高め、進んで学習に向かう姿が見られた。このように、興味・関心を引き付ける課題設定をすれば、学力の定着につながる事が分かった。今後も、課題設定を工夫し、自主的な調べ学習ができるようにしたい。

宇都宮市立御幸が原小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	64.9	66.8	63.6
	生命・地球	71.6	74.0	75.3
観点別	科学的な思考・表現	65.6	67.6	65.0
	観察・実験の技能	68.4	73.8	70.4
	自然事象についての知識・理解	70.9	72.1	73.4

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	●正答率が65%で、あまりよく身に付いていなかった。特に、液体と固体を分ける「ろ過」という言葉を答えられなかった児童が多かった。また、電磁石の強さと電流の関係を比較する「比較実験」の正答率が低かった。 ○物の燃え方と空気については正答率が高かった。	・「ろ過」については、実験方法等はよく理解しているので、言葉と結びつけて覚えるように確認する。その他の理科的な用語についても、実験と結びつけて理解するようにプリント等で復習、まとめを行う。また、復習用教材を活用し、各自再確認させたい。
生命・地球	○正答率が71%程度で、概ね定着していると言える。植物の水の通り道に関しては、実験方法も含めてよく理解していた。 ●太陽と月の位置関係による、観測者からの月の見え方に関しては、60%と正答率が低かった。	・月の見え方に関しては、「宇宙の目」と「地球の目」の2つを持つことが大切なことを、プリントや教科書の図を通して確認したい。また、復習用教材がプリントしてあるので、家庭学習を中心に活用させる。